

牡鹿中

侍ソラン見て楽しんで



これがイチオシ

カキやホヤ 試食し学ぶ

牡鹿半島は海に囲まれ、水産業が盛んです。牡鹿中学校では毎年、総合的な学習の時間の一環として、全学年で地域の産業を学ぶ漁業体験学習を行っています。漁業をしているお父さんたちが講師となり、海産物について詳しく学び、実際にカキやホヤなどをむく体験をします。最後に、自分でむいた新鮮なカキやホヤを試食させてもらい、とてもおいしかったです。

地域の産業や漁師の仕事について知り、地域の方とのつながりを感じられる、とても良い経験になりました。

学校名 石巻市立牡鹿中学校
所在地 宮城県石巻市鮎川浜鬼形山1の24
創立 2010年
電話 0225(45)3117
校長 北條 志伸
生徒 20人

「東日本大震災で元気がなくなった地域のみなさんに笑顔届けたい」と、牡鹿中学校では2012年度に「笑顔創造プロジェクト」を始め、先輩方から受け継ぎ今に至ります。

「笑顔創造」の地域巡り

「東日本大震災で元気がなくなった地域のみなさんに笑顔届けたい」と、牡鹿中学校では2012年度に「笑顔創造プロジェクト」を始め、先輩方から受け継ぎ今に至ります。特に力を入れていのが地域巡りです。住民のみなさんに侍ソランを披露し、学区である網地島にも船で移動し、島民のみなさんに楽しんでいただいています。



侍ソランを披露する生徒たち

編集委員 阿部聖生、木村海尋(3年) 大壁終天、松村弥岬(2年)
指導教員 鈴木仁美

わが校わがまち スクール通信



次回は 金ヶ瀬小 (宮城県大河原町) 南吉成中 (仙台市)

自慢の歌声 みんなに届け

吉岡小



これがイチオシ

本を読んで心を豊かに

吉岡小学校では、たくさんの方が本を借りて読んでいます。前年度は全校で1年間に延べ7万3719冊を借りました。児童1人当たり約93冊借りたこととなります。前年度は1学期の時点で1万9506冊でしたが、吉岡小の児童は読書が好きなので、前年度の数を上回っていると思います。

この春、文部科学省から宮城県内でも数校にしか与えられない賞状をいただきました。これからも本をたくさん読み、心を豊かにしていきたいです。

学校名 大和町立吉岡小学校
所在地 宮城県大和町吉岡町裏32
創立 1873年
電話 022(345)4571
校長 安藤 真由美
児童 801人

練習頑張った「発表会」

吉岡小学校は1873(明治6)年に創設された歴史ある学校で、児童が801人ととても多いです。校舎を建て替えるため、今は仮設校舎を使っています。来年の2月には新校舎が完成する予定です。新しい学びやで勉強することをみんな楽しみにしています。



本年度の歌声発表会に向けて練習をする6年の児童たち

編集委員 郷古悠斗、児玉紗羅、後藤羽雲、松川凜太郎(6年)
指導教員 菅原彩、岩渕央